

第1回学校運営協議会 議事録

○日時：令和3年4月27日（火）10時～12時

○場所：則武小学校 会議室

○議事録

委員1：学び合いを含め、則武小学校は先進的な取り組みにチャレンジしており、その成果を子どもの姿で示していただいている。このチャレンジを継続的に続けていくためにも、子どもの満足度だけでなく、保護者、地域の理解を得ながら、進めていく必要がある。学校発信だけでなく、学校運営協議会委員を含め、地域に理解を求める体制を整える必要がある。

委員2：活発な「学び合い」の授業が展開されていて驚きました。習熟度の高い子が低い子を教える仕組みは双方にメリットがあると思う。アクティブ・ラーニングについて、実践的な例としてたいへん参考になった。教員のスキルや意欲によって効果に差が出ることが心配されるため、第三者の評価、フィードバックを行いながら、子と教員双方が成長する仕組みを構築してほしい。

委員3：タブレット活用の授業を参観した。活用が進んでいて安心した。ウィキペディアやYahoo!検索について、取り決めをされているか？ネット検索は便利でよいが、正しい情報ばかりではない。情報の取り扱いについて、今後検討する必要がある。

委員4：「学び合い」で、グループ発表の中で、発表の内容に驚き、拍手をする場面があった。とても自然で人間関係がつながっている様子が窺える。「学び合い」はわからないことを聞いて、一人ひとりがわかるようになる素晴らしい学びである。ぜひ、これからも継続して続けてほしい。

委員5：授業参観をしていると、教室、廊下の環境がとてもきれいに整えられている。子ども達が、このような環境で生活することができるのは、心の安定につながる。

委員6：校長の学校経営の全体構想は昨年度の比較してみるとバージョンアップしている。学校課題をしっかりと捉え、本年度の挑戦が明確に描かれているため、応援したい。「学び合い」は素晴らしい子どもの姿を見せているが、「諸刃の剣」という言葉もある。デメリットをよく理解し、改善することも大切である。

委員7：「学び合い」は、コミュニケーションの能力を育てている。一人ひとりが問題解決について、コミュニケーションしており、一斉指導との違いは明かである。この学びは一人ひとりのストレスを軽減する効果もある。その他、昨年度より則武小学校の教

育活動がとても素晴らしいものとなってきている。校長には、今後も期待したい。

委員8：体育の様子を見て、運動量の確保と言うことで、Active Child Program を取り入れて、子ども達が楽しそうに運動しており、昔の体育のイメージとは違いました。今のような体育だったら、運動嫌い子も楽しめそうでいいなと思います。

委員9：英語の発音は、先生の口の形を見るといいのですが、コロナでマスクを着用のため、見て真似るということができなくて、学ぶことがたいへんだと思う。しばらくマスク着用が続くと思うので、音をよく聞いてがんばってほしい。

委員10：「学び合い」は、わからないことがその子に合わせて聞くことができるため、とても有効な教育方法だと思う。上の子は少人数指導でわからないときもほぼそのままであったが、学び合いなら友達にいろいろ聞くことができるし、わかりやすいと思った。学び合う姿は、とてもよかった。

委員11：1年生が今までと違う環境の中でも、みんなしっかり学ぶことができている、感動しました。どの学年も、挨拶もできて、授業を受ける姿や発言する姿も素晴らしい。